

「自然と友だち」

～飯野のすばらしさ大発見～

みんなのほこり
なかよく **笑顔であいさつ**
かしこく **すすんで発表**
たくましく **元気でなかよし**
のびゆく **自然と友だち**
(花・緑・ほたる)

飯野小学校は、明治8年に「円林小学校」として小池に開校し、創立135年になります。現在、児童数は91人(6学級)の学校です。子どもたちは、「みんなのほこり」を掲げて、上学年から下学年まで仲よく、伸び伸びと学校生活を送っています。

ホタル戻った！ 来年も見たい

飯野小では、校区のホタルが棲みやすい自然環境を考えようと、ホタルの観察活動を進めています。6月に孵化したばかりの幼虫の大きさは約1mm。6回ほどの脱皮を繰り返して、9か月かけて約3cmまで成長します。

「わあ、卵の中で幼虫が動いているよ」。ホタルの卵を顕微鏡で覗いた驚きの声です。「先生、幼虫が皮をぬいで、白くなっています」と知らせに来る子どももいます。ホタルを育てる過程には、自然の不思議さに気づくことがいっぱいあります。

昨年は、育ててきた200匹ほどの幼虫を岩戸川に放流しました。「ホー、ホー、ホタル来い」と歌いながら、「元気に大きくなるんだよ」と声を掛けて。

今年の6月のホタル鑑賞会では、幻想的に輝くホタルたちが夜空に舞いました。そして、この鑑賞会がきっかけとなり、その後も連日、家族連れで岩戸川が賑わいました。さらに、地域の方からも、「ホタルが戻った！来年も見たい」という新聞投稿をいただくなど、喜びを共にすることができたのです。



岩戸川へ、ホタルの幼虫を放流



秋を探しながら飯田山へ

ふるさと発見！ アドベンチャーウォーク

PTA主催のアドベンチャーウォークは、18年間続いているハイキング活動です。学校を出発して、飯田山にある常楽寺を巡って学校まで戻ってくる11kmのコースを歩きます。

毎年11月に実施され、秋の紅葉と森林浴に癒され、心地よい汗を流すことができるイベントです。PTAの協力体制により、チェックポイントでの飲み物やトイレの設置など、きめ細かな計画と準備のもとに実施されています。

昨年は、150人ほどの親子の参加がありました。「大きなドングリをいっぱい見つけたよ」「また、来年もみんなと歩きたい」「よい運動になって、若返った！」など、子どもたちにも大人にも大好評でした。

これからも、このような体験活動を通して、ふるさとのすばらしさを大いに発見していきたいと考えています。